

「Green UNDER GROUND」第2弾 桜新町駅リニューアル工事
～8月30日(土)から、改札窓口、きっぷ売り場の位置を変更します～

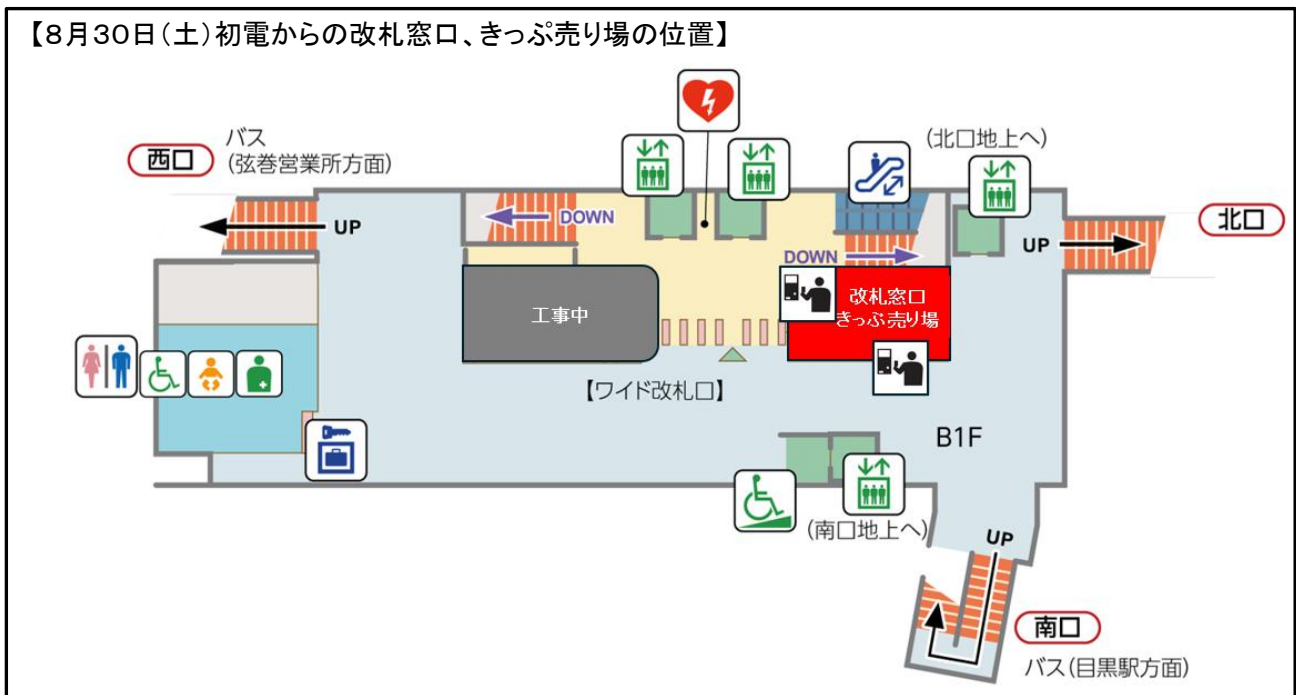
東急電鉄株式会社

当社は、田園都市線地下区間5駅(池尻大橋駅～用賀駅)のリニューアルプロジェクト「Green UNDER GROUND」として、2023年5月15日(月)から桜新町駅リニューアル工事(以下、本工事)を進めています。

今般、本工事の進捗に伴い、2025年8月30日(土)初電から、改札窓口・きっぷ売り場をリニューアルし、位置を変更します。

本工事期間中はご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします

【8月30日(土)初電からの改札窓口、きっぷ売り場の位置】



本工事は「WITH THE CHERRYBLOSSOMS」をコンセプトとし、ステーションカラーである桜色の既存タイルを最大限生かしながら、桜新町駅周辺の風景や人々の暮らしに寄り添うような空間の創出を目指しています。

地下2階、地下3階のホーム階では、桜並木を想起するアーチ状の壁面を新設するとともに、地上部においても駅周辺の桜並木に溶け込むよう、北口、西口の出入り口上家を木材で新設する工事を行っており、使用木材の一部には青森県産材を取り入れ2004年から続く「桜新町ねぶた祭り」をはじめとする桜新町と青森の交流の歴史を受け継ぐなど、地域とつながる駅づくりを進めています。

本工事については2023年度から着工し、2026年度夏ごろからの順次竣工を予定しています。

当社は今後も、脱炭素・循環型社会の推進および街の特色が感じられる駅空間の実現に取り組み、東急線沿線地域とのつながりをつくり、人々が行き交う豊かで活気のある街づくりに貢献します。

【別紙】

■田園都市線地下区間5駅リニューアル「Green UNDER GROUND」について

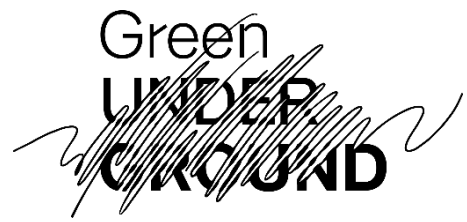
“Green UNDER GROUND”とは田園都市線池尻大橋駅、三軒茶屋駅、駒沢大学駅、桜新町駅、用賀駅地下5駅のリニューアルプロジェクトです。

田園都市線の路線カラーでもある「Green」には、「快適・安全」、「スムーズ」、「クリーン・サステナブル」、「親しみが生まれる」、「新しさがある」など、さまざまな想いが込められています。開業後45年以上が経過した田園都市線の地下区間5駅を、今まで以上に心地良く、ワクワクする体験のできる空間に生まれ変わらせます。

取り組みの詳細は、オフィシャルサイトやInstagramにてお知らせしています。

オフィシャルサイト URL:<https://ii.tokyu.co.jp/grows/gug>

Instagram URL:https://www.instagram.com/gug_5stations?igsh=ZWNlbWl3dmE2czRo



▲「Green UNDER GROUND」ロゴ

■桜新町駅リニューアル工事について

1. リニューアル概要「WITH THE CHERRYBLOSSOMS」

- 事業主体 東急電鉄株式会社、東急株式会社
- 建物名称 田園都市線桜新町駅
- 所在地 東京都世田谷区桜新町2-8 ほか
- 工事内容 駅設備・内外装の改修 など
- 施工会社 株式会社大林組
- 設計・デザイン 東急電鉄一級建築士事務所
株式会社東急設計コンサルタント
株式会社トラフ建築設計事務所
有限会社オーノJAPAN
- 着工 2023年5月15日(月)
- 竣工 2026年夏(予定)



▲桜新町駅リニューアルイメージ(ホーム)

2. 参 考

桜新町駅リニューアル概要

<https://www.tokyu.co.jp/company/information/pdf/k-info20230428-1.pdf>

桜新町駅 北口、西口出入口上家

https://www.tokyu.co.jp/company/information/pdf/20240624_sakurashinmachi_d2.pdf

以 上